

ニュートン算 1（基本は牛） その1

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。8 頭のときは 15 日で、10 頭のときは 9 日で草を食べつくします。20 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
(どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。)

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。8 頭が 15 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、10 頭が 9 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $15 - 9 = 6$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 15 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 20 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、20 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。3 頭のときは 18 日で、5 頭のときは 6 日で草を食べつくします。では、11 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
(どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。)

- (3) 牧草地に牛を放します。8 頭のときは 12 日で、9 頭のときは 10 日で草を食べつくします。では、15 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
(どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。)

ニュートン算 1（基本は牛） その2

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。4 頭のときは 20 日で、7 頭のときは 5 日で草を食べつくします。8 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。4 頭が 20 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、7 頭が 5 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $20 - 5 = 15$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 20 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 8 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、8 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。4 頭のときは 24 日で、8 頭のときは 8 日で草を食べつくします。では、18 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 15 日で、7 頭のときは 10 日で草を食べつくします。では、10 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その3

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 30 日で、8 頭のときは 10 日で草を食べつくします。15 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。6 頭が 30 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、8 頭が 10 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $30 - 10 = 20$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 30 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 15 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、15 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。8 頭のときは 4 日で、9 頭のときは 3 日で草を食べつくします。では、11 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。5 頭のときは 36 日で、7 頭のときは 12 日で草を食べつくします。では、8 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その4

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。5 頭のときは 12 日で、7 頭のときは 4 日で草を食べつくします。10 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。5 頭が 12 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、7 頭が 4 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $12 - 4 = 8$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 12 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 10 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、10 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。4 頭のときは 18 日で、5 頭のときは 9 日で草を食べつくします。では、6 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。5 頭のときは 32 日で、6 頭のときは 16 日で草を食べつくします。では、8 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その5

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 30 日で、10 頭のときは 6 日で草を食べつくします。20 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。6 頭が 30 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、10 頭が 6 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $30 - 6 = 24$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 30 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 20 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、20 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 27 日で、8 頭のときは 9 日で草を食べつくします。では、14 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。8 頭のときは 16 日で、11 頭のときは 8 日で草を食べつくします。では、17 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その6

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。5 頭のときは 42 日で、7 頭のときは 14 日で草を食べつくします。18 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。5 頭が 42 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、7 頭が 14 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $42 - 14 = 28$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 42 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 18 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、18 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。5 頭のときは 24 日で、8 頭のときは 6 日で草を食べつくします。では、10 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 28 日で、7 頭のときは 21 日で草を食べつくします。では、15 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その7

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 24 日で、9 頭のときは 6 日で草を食べつくします。13 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。6 頭が 24 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、9 頭が 6 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $24 - 6 = 18$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 24 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 13 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、13 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。3 頭のときは 40 日で、6 頭のときは 10 日で草を食べつくします。では、12 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 52 日で、7 頭のときは 26 日で草を食べつくします。では、18 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その8

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。4 頭のときは 14 日で、5 頭のときは 7 日で草を食べつくします。10 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。4 頭が 14 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、5 頭が 7 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $14 - 7 = 7$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 14 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 10 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、10 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。4 頭のときは 18 日で、5 頭のときは 9 日で草を食べつくします。では、12 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

- (3) 牧草地に牛を放します。6 頭のときは 20 日で、7 頭のときは 15 日で草を食べつくします。では、9 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
（どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。）

ニュートン算 1（基本は牛） その9

レベル 1：牛

- (1) 牧草地に牛を放します。8 頭のときは 8 日で、11 頭のときは 4 日で草を食べつくします。13 頭のときは食べつくすのに何日かかるのかを、以下の順序で答えなさい
(どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。)

問 1 牛 1 頭は 1 日に 1 頭分の草を食べます。8 頭が 8 日で食べる草は、何頭分ですか。

問 2 同じようにして、11 頭が 4 日で食べる草を計算すると何頭分になりますか。

問 3 問 1 と問 2 の答えの差は、 $8 - 4 = 4$ 日間で生えてきた草の量を表しています。1 日に生えてくる草は何頭分ですか。

問 4 8 日間で生えてくる草の量と問 1 の答えを比べて、はじめに生えていた草の量を計算すると何頭分になりますか。

問 5 いつまでたっても、はじめに生えていた草の量のまま変わらないのは、牛が何頭いるときですか。

問 6 13 頭は問 5 のより何頭多いですか。また、その頭数ではじめに生えていた草だけを食べると、何日で食べつくしますか。

問 6 の答えが、13 頭のときに何日で食べつくすのかという問題の答えになります。なぜなら、問 5 の答えの頭数の牛が新しく生えてくる草だけを食べ、それ以外の牛がはじめに生えていた草だけを食べると考えたときの、草がすべてなくなるのにかかる日数だからです。

- (2) 牧草地に牛を放します。9 頭のときは 6 日で、10 頭のときは 5 日で草を食べつくします。では、14 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
(どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。)

- (3) 牧草地に牛を放します。5 頭のときは 12 日で、7 頭のときは 6 日で草を食べつくします。では、11 頭のときは食べつくすのに何日かかりですか。
(どちらの場合も最初に同じ量の草が生えていて、その後は毎日、一定の量だけ生えてくるものとします。)